

ホタテ貝殻を活用したダストレスチョークが【第8回エコプロダクツ大賞】で審査委員長特別賞(奨励賞)を受賞しました。

●環境負荷の低減に配慮したすぐれた製品・サービス(エコプロダクツ)を表彰する「第8回エコプロダクツ大賞」、(主催:エコプロダクツ大賞推進協議会、後援:財務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省)において、2011年11月21日に審査結果が発表され「エコプロダクツ部門」で弊社の「**ホタテ貝殻を活用したダストレスチョーク**」が審査委員長特別賞(奨励賞)を受賞しました。

●第8回エコプロダクツ大賞審査結果

http://www.gef.or.jp/ecoproducts/8th_result/index.htm

●評価のポイントは、大量に廃棄され未利用資源であるホタテ貝殻を活用する事により限りある資源である炭酸カルシウムの省資源に寄与する点。身近な資源を活用する事でエネルギー消費・使用量の減少による温室効果ガスの排出を抑制できCO2排出の削減に寄与する点。子供たちにとって学校教育に欠かせない一番身近なチョークは環境問題にさらに興味を持つ教材として啓蒙普及が出来る点などです。

●ホタテの微粉末を活用する事により、従来品に比べ①描線が鮮明、②滑らかな書き味、③折れにくい、と云った廃棄物を利用して優れた性能を発揮できる事を発見し、2010年8月特許も認められました。 特許第4565074号



ダストレスチョークを作り続けて73年。障がい者雇用をはじめ52年。人にやさしい、環境にやさしい企業であることを目指して参りましたが、この度のエコプロダクツ大賞で環境問題の取り組みを評価いただきました事は、お得意先様、仕入先様、そして地域で支えてくださる方々すべてのご愛顧、ご協力のお蔭でございます。ありがたく感謝申し上げます。

これからも、今に満足せず、毎日創意工夫を積み重ねながら環境にやさしく、心をつなぐ商品を安心、安全な形でご提案できる事を目指してまいります。

日本理化学工業株式会社 代表取締役社長 大山隆久

「エコプロダクツ大賞」は、環境負荷の低減に配慮したすぐれた製品・サービス(エコプロダクツ)を表彰することを通じて、それらに関する情報を需要者サイドに広く伝えるとともに、エコプロダクツの供給者である企業等の取り組みを支援することで、わが国におけるエコプロダクツのさらなる普及を図ることを目的に、2004年創設され、第2回からは中小企業のエコプロダクツへの取り組みを奨励するために、審査委員長特別賞(奨励賞)が設けられています。今回の大賞においては「エコプロダクツ部門」94件の応募があり、エコプロダクツ大賞推進協議会内に設置された審査委員会(審査委員長:石谷 久/東京大学名誉教授)における審査の結果弊社が審査委員長特別賞(奨励賞)として、表彰されることが決まりました。

エコプロダクツ大賞推進協議会 ホームページ

<http://www.gef.or.jp/ecoproducts/kyogikai.htm>